

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津川工業高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月10日(水) 13:30~15:30
- 3 開催場所 中津川工業高等学校 第一研修室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者 委員 早川 智晴 本校同窓会長
早川 弘巳 本校育友会副会長
馬淵 一人 坂本地区民生委員会会長
小池 菜摘 中津川市議会議員
尾関 里恵子 株式会社デンソーテン 企画総務室人事総務課
柘植 富士男 株式会社NSP SS 総務課長
世古 晋一郎 三菱電機株式会社 中津川製作所総務部 (欠席)
- 学校側 田並 正 校長
青山 知喜 教頭
西尾 ゆかり 事務長
後藤 昭博 教務主任
仁平 亮 生徒指導主事
水野 貴仁 進路指導主事
佐々木 邦生 工業部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和8年度教育指導の重点及び学校運営計画

今年度の本校の社会的役割等(スクールミッション)、学校教育目標ならびに3つの方針(スクールポリシー)、教育指導の重点、それらの達成に必要な具体的な取り組み・方策について、参加委員全員からの承認を得た。

(2) 本校に対する意見・提言

意見1:本校のインスタグラムを見ると、イベントの様子や部活動の結果などはアップされているものの、実習風景などが無い。授業参観をして分かったが、工業高校は実習を含めて授業こそ興味深く面白いので、その様子を発信することで中学生などにもより一層アピー

ルしてほしい。また、設定で共有と再利用がオフになっているためか、拡散ができない。本校の良さを他の人に伝えるためにも、設定について検討してほしい。

⇒個人情報の問題もあるが、生徒の顔などは写さず、手元だけであれば雰囲気も十分に伝わり、拡散も可能になるとののではないかという意見を参考に、今後前向きに取り組んでいきたい。

意見2：学校評価アンケートで、一昨年度から昨年度にかけて評価が下がっている項目について、改善への取組は行っているか。

⇒アンケート結果は職員全員で情報共有している。さらに、それぞれの分掌等で該当する項目に関して職員間で話し合いの機会を設け、改善に向けて取り組んでいる。それに加えて、特に保護者向けアンケートの結果からは、学校の様子がうまく伝わっていない可能性も考えられるため、広報活動に力を入れていく。

意見3：学校評価アンケートの回答率が、生徒、保護者とも50%強となっている。80%程度あると良いが、回答率が低い理由は何か。

⇒昨年度より利便性を優先し、紙での集計を止めて電子アンケートとしたため、回答率が下がってしまった。今年度以降、生徒に対しては回答率を確認しながら声かけを行うことで、その割合を高めていく。また、保護者に対しても繰り返し協力の呼びかけを行っていきたい。

意見4：進路に関して、工業高校は就職に強いということは知られているが、進学についても指定校推薦枠の多さなどをもっと発信し、入学希望者の増加に繋げてはどうか。

⇒指定校枠は毎年変化するため、具体的な学校名を挙げてのPRは難しい。ただ、過去の進路先実績は企業名や学校名を含めてホームページ上でも公開しているため、それらを参考にしてもらえればと考えている。

意見5：遠方から通う生徒に対して、市からのバス通学費用の補助は大いに助かっているが、その一方でバスの運行本数が減ってしまい、通学に苦勞している現状がある。バス会社も経営のため仕方がない部分もあるが、通学のハード面でも整備が整うと入学者希望者が増えるのではないか。

意見6：本校の卒業生の多くは地元企業で良いポジションに就いて日々頑張っている。そういった人たちに続いてもらうためにも、本校で学んで手に職をつければAIに奪われない仕事に就ける、ということを含めてアピールしていくことが大切である。

意見7：久しぶりに母校の授業の様子を見たが、以前と比べて女子生徒も多く、何より生徒たちが伸び伸びとリラックスして授業を受けている印象を受けた。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会では、各委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。
- ・インスタグラムについては、授業や普段の学校生活の様子を含めて積極的に発信し、中学生や地域の方々へのPRに活用していく。
- ・手に職をつけることの優位性とともAIに代替されない職業からの求人が多いことや、幅広い進学先も確保されていることをうまくアピールし、入学希望者の増加に繋げていきたい。